

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和04年度 対象年月： 令和 5年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局河港課（直通 045-210-6475）
 公会計事業： 河川費

1 主な事業内容

- ・遊水地の整備や流路のボトルネック箇所の鉄道橋架替等の大規模事業について、重点的、集中的に実施する。
- ・堆積土砂の除去や施設の機能を維持するための護岸補修等、適切な維持管理を実施する。
- ・総合的な土砂管理を推進するため、相模川及び匂勾川で置き砂等を実施する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	R04決算	R02-R03増減率	R03-R04増減率
経常費用	49,386,606	54,108,662	52,654,188	9.6%	△2.7%
人件費	1,333,480	1,291,689	1,321,145	△3.1%	2.3%
物件費等 ※	42,900,669	48,211,135	47,155,235	12.4%	△2.2%
物件費	4,359,389	4,261,794	4,510,650	△2.2%	5.8%
維持補修費	5,153,075	6,680,409	6,219,072	29.6%	△6.9%
減価償却費	32,212,083	32,004,237	31,164,422	△0.6%	△2.6%
移転費用 ※	4,288,956	3,975,256	3,638,720	△7.3%	△8.5%
補助金等	4,077,426	3,691,908	3,353,418	△9.5%	△9.2%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	642,585	646,512	631,735	0.6%	△2.3%
使用料・手数料	588,752	593,250	582,511	0.8%	△1.8%
その他	53,833	53,262	49,224	△1.1%	△7.6%
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 48,744,021	△ 53,462,150	△ 52,022,453	△9.7%	2.7%
臨時損失	76,125	88	10,639	△99.9%	10,000%以上
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①－臨時損失＋臨時利益)	△ 48,820,146	△ 53,462,238	△ 52,033,092	△9.5%	2.7%
財源	6,526,931	8,820,617	8,544,412	35.1%	△3.1%
税収等	1,488,950	1,732,860	1,774,612	16.4%	2.4%
国等補助金	5,037,981	7,087,757	6,769,799	40.7%	△4.5%
本年度差額	△ 42,293,215	△ 44,641,621	△ 43,488,680	△5.6%	2.6%
一般財源充当調整額	25,055,537	29,272,285	28,167,754	16.8%	△3.8%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	増減率	科目	R03決算	R04決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	522,876,736	498,658,319	△4.6%	固定負債	162,100,469	156,759,337	△3.3%
有形固定資産	522,768,053	498,571,535	△4.6%	県債	161,428,438	156,121,824	△3.3%
事業用資産	3,369,347	3,369,770	0.0%	長期未払金	-	-	-
土地	3,348,616	3,348,616	0.0%	退職手当引当金	672,031	637,512	△5.1%
建物	44,415	44,415	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 23,684	△ 24,883	5.1%	その他固定負債	-	-	-
工作物	43,890	10,279	△76.6%	流動負債	17,612,856	14,052,312	△20.2%
工作物減価償却累計額	△ 43,890	△ 10,279	△76.6%	県債	17,517,054	13,963,557	△20.3%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	1,623	皆増	賞与等引当金	95,802	88,756	△7.4%
インフラ資産	518,917,013	494,844,035	△4.6%	預り金	-	-	-
土地	12,478	12,478	0.0%	その他流動負債	-	-	-
建物	2,763,972	2,753,370	△0.4%				
建物減価償却累計額	△ 760,862	△ 819,342	7.7%				
工作物	2,584,677,108	2,592,822,179	0.3%				
工作物減価償却累計額	△ 2,106,555,187	△ 2,137,491,593	1.5%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	38,779,504	37,566,943	△3.1%				
物品	481,693	357,730	△25.7%				
無形固定資産	17,605	8,721	△50.5%				
投資その他の資産	91,077	78,063	△14.3%				
流動資産	51	1,230	2,335.0%				
資産合計	522,876,786	498,659,549	△4.6%	負債合計	179,713,325	170,811,649	△5.0%
				純資産合計	343,163,462	327,847,901	△4.5%
				負債及び純資産合計	522,876,786	498,659,549	△4.6%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、補助金等が3.4億円(9.2%)減少しています。要因としては、鶴見川等にかかる河川関係国直轄事業負担金の負担額が減となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R04決算の内訳は、工作物が4,553.3億円で、資産の91.3%を占めています。そのほか、建設仮勘定が375.7億円、土地は33.6億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R04決算の内訳は、県債が1,700.9億円で、負債の99.6%、退職手当引当金が6.4億円で0.4%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R04決算では、資産合計4,986.6億円から負債合計1,708.1億円を差し引いた3,278.5億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は65.7%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、建設仮勘定が12.1億円(3.1%)減少しています。要因としては、河川改修公共事業の整備が進み、建物仮勘定から工作物に振り替えられたためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。